奏川相野学園

湊川相野学園理事長室会

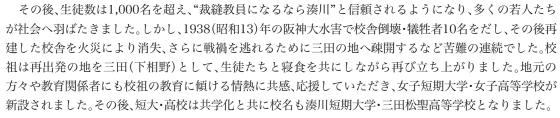
No.



湊川相野学園「創立100周年記念式典·祝賀会」

三田市四ツ辻を本部とし、短大・高校・5幼稚園・2保育園を三田市・神戸市に 擁する学校法人湊川相野学園は、神戸湊川の地で創立されてから今年で 100周年を迎えました。

1919(大正8)年、校祖"幸田たま"は吉川町に生まれ三田・篠山での教師 経験を経て、我が国の将来に必要な「女子教育」に目を向け、神戸市兵庫区 に裁縫女塾を創設しました。







2019 (令和元)年11月22日、三田市総合文化センター郷の音ホールで記念式典が催され、浅井祐子理事長は、「子どもの豊か



な育ちを支援し、地域の子どもを支える拠点として歩み続けたい」と、来賓・学校関係者 (約850人)に挨拶しました。

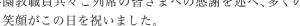
式典は闌児たちの太鼓に始まり、高校生の演奏・合唱、学生・生徒・闌児による未来へ のメッセージが発表されました。さらに記念講演として武田 建氏(関西学院大学・名誉 教授)に「上手に叱り、上手にほめるコーチングの心理学」と題してユニークな実体験を 元にしたご講演をしていただきました。





午後は、ザ・セレクトンプレミア神戸三田ホテルに会場を移し、記念祝賀会が催されました。日本私立 学校振興・共済事業団理事 小谷隆之氏のご祝辞のあと、短期大学の大西隆弘教授・前川尚子講師による ピアノ演奏と続き、三田市教育委員会教育長 鹿獄昌功氏の乾杯ご発声で祝賀会が始まりました。

会を締めるにあたり、山野上素充常務理事が学園教職員共々ご列席の皆さまへの感謝を述べ、多くの





数々の苦難を乗り越え不死鳥のように教育の場を育てた校祖幸田たま、 その意思を多くの子どもたちへ伝えた故古林美代子、独自の経営手腕で 全国に学園を知らしめた故古林尚夫の歴代理事長。

そして、その努力の結晶とも言える創立100年を迎え、湊川相野学園は 浅井祐子理事長によってさらなる飛躍を遂げています。







